



斐伊川森林計画区における 次期計画についての検討方向



次期計画の検討方向

次期計画の検討における重要事項①

1 公益重視の管理経営

- 公益的機能を重視した管理経営
- 治山施設の設置や保安林の適切な管理
- 森林病害虫による被害への対策
- 野生鳥獣による被害への対策
- 「保護林」の適切な保護管理

3

次期計画の検討における重要事項②

2 林業の成長産業化への貢献

- 森林共同施業団地における計画的な事業実施
- 資源の循環利用と健全な森林を育てる森林整備
- 低コスト造林など新たな技術の普及

4

次期計画の検討における重要事項③

3 「^{もり}国民の森林」としての管理経営

- 優れた森林景観や保健休養に適した森林の利用を推進
- 企業などの社会貢献活動へのフィールド提供、森林環境教育への支援

現行計画は別添を参照

【斐伊川森林計画区位置図】



○斐伊川森林計画区は、島根県東部に位置し、国有林野は計画区内に広範囲に点在。

○森林の総面積192千haのうち国有林野は6千ha（3%）。

○大山隠岐国立公園や比婆道後帝釈国定公園等の一部を形成し、豊かな森林景観及び豊富な観光資源に恵まれ、ハイキングなど森林を利用したレクリエーション・保健休養の場として広く利用。

（該当市町）
松江市、出雲市、安来市、雲南市、奥出雲町、飯南町

6

森林資源の状況

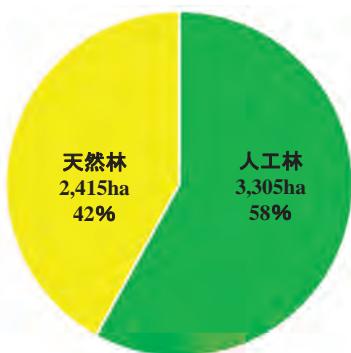
○面積割合は人工林が58%、天然林が42%

○人工林の蓄積割合は、スギ39%、ヒノキ35%

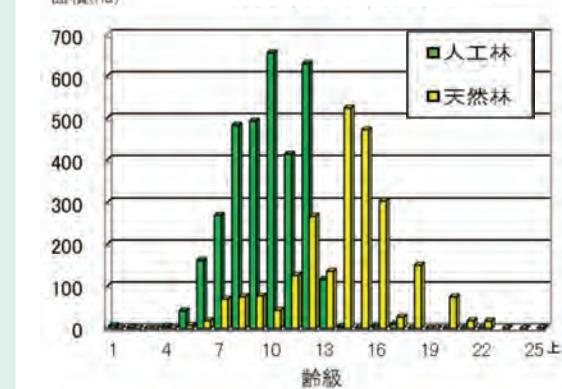
○人工林の齢級は8齢級から12齢級が中心

※齢級とは、森林の年齢(林齢)を5年でひとくくりにし、林齢1～5年生を1齢級、6～10年生を2齢級、以下3齢級・・・と称する。

【人工林・天然林の面積割合】



【人天別齢級構成】



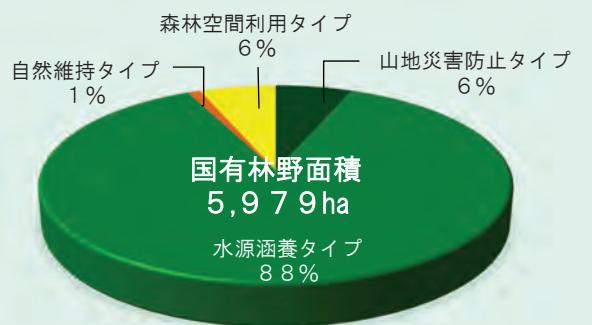
7

機能類型に応じた管理経営

○重点的に発揮すべき機能によって、森林を5つの機能類型（タイプ）に区分し、適切な管理経営を行っています。

機能類型	面積 (ha)	対象とする森林
山地災害防止 タイプ	360	土砂崩れや土砂の流出等による山地災害や飛砂、潮害等の気象災害を防ぐことを目的に整備する森林
自然維持 タイプ	34	原生的な森林生態系や貴重な動植物が生息・生育するなど特別な保全・管理が必要な森林
森林空間利用 タイプ	344	国民の皆さんが森林とふれあう場として、また、森林ボランティア団体等の活動の場としての森林
快適環境形成 タイプ	—	騒音の防備や大気の浄化等生活環境の形成を目的に整備する森林
水源涵養 タイプ	5,241	洪水の緩和、水質保全等を目的に整備する森林

【機能類型別割合】



注:四捨五入により、合計が100%となっていない。

8

主要事業（現行計画）

・伐採量

現行計画量 (m ³)	
主伐	間伐
35,403	85,913

・更新量

現行計画量 (ha)	
人工造林	天然更新
129	3

・保育量

現行計画量 (ha)		
下刈	除伐	枝打
383	7	—

・林道

現行計画量		
	路線数 (箇所)	延長(m)
開設	3	2,450
改良	2(2)	215

○下刈実施箇所



小田国有林（出雲市）

健全な森林の育成、生物多様性の保全、二酸化炭素の森林吸収源対策の目標達成のため、間伐を積極的に進めています。

・治山

現行計画量	
保全施設 (箇所)	保安林整備 (ha)
2	78

9

公益重視の管理経営

基本方針① 公益重視の管理経営

国 土 の 保 全

○治山事業

治山ダム等の設置や保安林の適切な管理を通じて山地に起因する災害から国民の生命、財産を守ります。また、保安林機能や、生活環境の維持向上を図ります。

保安林整備事業



本数調整伐（間伐）



丸太筋工

森林の保全管理

○森林ボランティアや自治体と連携し、森林巡視・山火事の防止・不法投棄への対応などの保全管理を実施。

山火事防止の普及啓発



大志戸国有林(雲南市)

12

野生生物による森林被害への対応

○ニホンジカによる森林被害への対策

近年ニホンジカの食害が深刻化し、生態系への悪影響が懸念。地域社会等と連携した個体数調整を推進。

また、小林式誘引捕獲方法等の技術支援、捕獲を検討。



新植地のシカ防護柵

程原国有林(飯南町)



センサーで撮影されたシカ

程原国有林(飯南町)

13

原生的な天然林等の保護

○保護林

1箇所を設定しており、モニタリング調査を定期的に実施。



船通山国有林（奥出雲町）

種類	名称	特徴等	面積(ha)
希少個体群保護林	船通山ブナ・ミズナラ・ホオノキ等遺伝資源希少個体群保護林	ブナ・ミズナラ等の天然分布を保護し、林木の遺伝資源の保存	34.17



林業成長産業化への貢献

基本方針② 林業の成長産業化への貢献

林産物(木材)の供給 ～間伐の低コスト化、小径木の利用拡大～

○路網、高性能林業機械、列状間伐を組み合わせた低コストで効率的な間伐を推進。

○小径木などの未利用間伐材について、木質バイオマスへの利用を拡大。

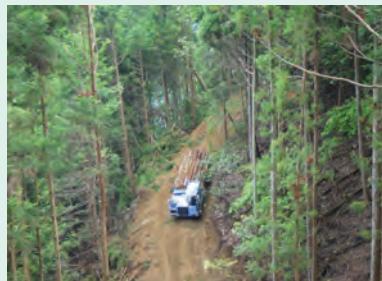
低コストで崩れ
にくい路網整備



高性能林業機械
の活用



列状間伐の導入



16

基本方針② 林業の成長産業化への貢献

低コスト化に向けた取り組み ～一貫作業システム～

- ・植付けの時期の幅が広いコンテナ苗を用いることで伐採後直ちに植付が可能。
- ・木材の運搬機械を苗木や防護柵等の造林資材運搬にも活用することで、造林コストを低減。



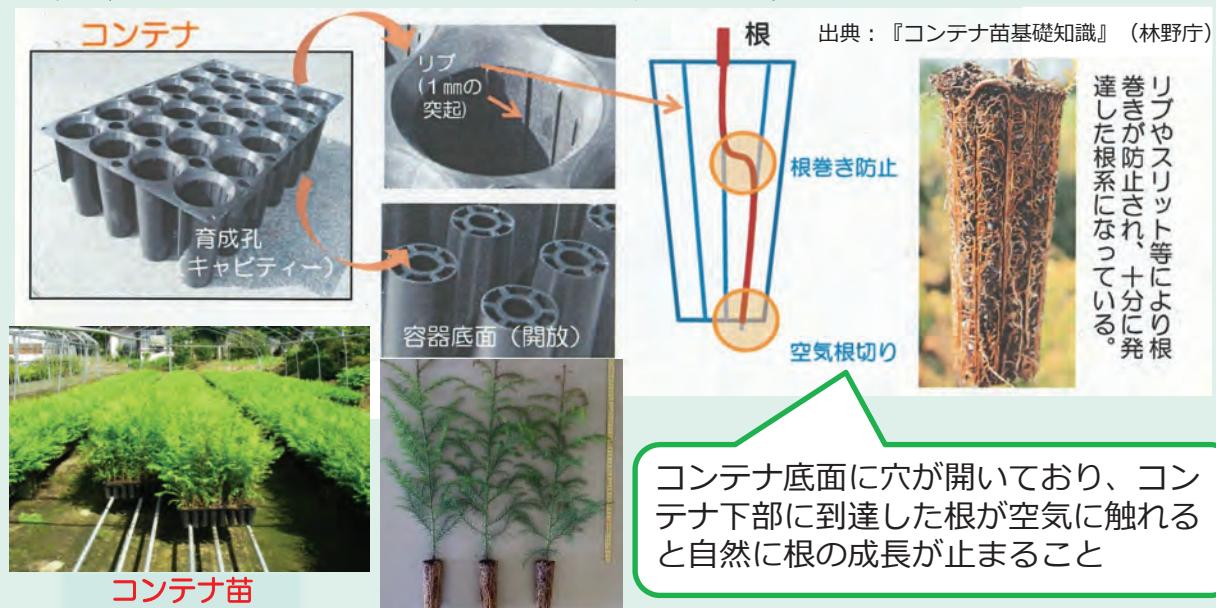
※一貫作業システム：伐採と植栽を一体的に行う作業

17

基本方針② 林業の成長産業化への貢献

低コスト化に向けた取り組み ～コンテナ苗～

- 苗木を育成する容器の内面にリブ（縦筋状の突起）を設け、底面を開けることによって、根巻きしにくい苗木を生産。
- 根鉢がコンパクトで小さな植穴で植栽が可能。



基本方針② 林業の成長産業化への貢献

林産物(木材)の供給

～間伐材の有効利用～

本計画区では、主に60年生以下の林分で間伐を行っており、間引いた樹木を有効利用する観点から、間引きを直線的に行う列状間伐と高性能林業機械を組合せて間伐材の効率的な搬出を実施。



列状間伐



高性能林業機械による造材



フォワーダーによる運材

船通山国有林（奥出雲町）

基本方針② 林業の成長産業化への貢献

林業技術の開発及び普及 ～ 新たな技術普及に向けた取組 ～

技術開発目標に基づき、材質が固く生長が早い早生樹について、関係機関との連携を図りつつ技術開発を計画的に推進。

早生樹（オニグルミ）植栽試験地



平成31年度植栽



令和2年度の状況

程原国有林（飯南町）

20

基本方針② 林業の成長産業化への貢献

林業技術の開発及び普及 ～ 新たな技術普及に向けた取組 ～

低コストで効率的な木材生産や造林を普及させるため、関係行政機関や林業事業体などを対象とした現地検討会を開催しています。



八川国有林（奥出雲町）での現地検討



計測データの解析

21

基本方針② 林業の成長産業化への貢献

民有林と国有林の連携 ～ 森林共同施業団地の設定～

隣接した民有林と国有林が連携して路網の作設や間伐等の森林整備、間伐材の販売等を実施する「森林共同施業団地」を設定しています。



八川地域森林共同施業団地遠望
(八川国有林：奥出雲町)

団地名	面積(ha)	
程原・上赤名地域 森林共同施業団地	民有林	376
	国有林	370
	計	746
八川地域 森林共同施業団地	民有林	204
	国有林	98
	計	302
井原谷・南谷地域 森林共同施業団地	民有林	324
	国有林	119
	計	443
深野地域 森林共同施業団地	民有林	1,101
	国有林	565
	計	1,666

もり
「国民の森林」としての管理経営

基本方針③ 「国民の森林」としての管理経営

国有林野の活用 ～保健・文化・教育的利用のための取組～

○レクリエーションの森
1箇所107haを設定し、国民の保健・文化・教育に活用。



種類	名称	概要	面積(ha)
風致探勝林	三瓶山 風致探勝林	クロマツ、カラマツの人工林、ブナ、コナラ等の天然林及び草地と多様な林分からなり、風致探勝の場として利用されている。	106.97



24

基本方針③ 「国民の森林」としての管理経営

国民参加による森林づくり

○地域住民等による森林整備
森林ボランティア活動や森林環境教育のフィールドとして国有林を提供。



安寿の森 吉田での森林教室

名称	面積(ha)	備考
連合島根「ふれあいの森」 (ふれあいの森)	4.03	大志戸国有林 (雲南市)
安寿の森吉田 (多様な活動の森)	8.16	吉田国有林 (安来市)



25

参考

国有林で作成する森林計画

